

TSUKUBA FC ACADEMY PICK UP PLAYER



U-18 堀江 聖那 Horie Sena

①高校2年生
②ディフェンス
③ロングパス
④セルヒオ・ブスケツ
⑤今年の夏の感想を五・七・五で。
「夏休み 家族みんなで 海へ行こう」
⑥頑張ります。



U-15 村上 輝 Murakami Hikaru

①中学3年生
②ミッドフィルダー、ディフェンス
③クロースのような鋭いパス
④吉田麻也
⑤W杯で印象に残った事
「バチュアイのゴールパフォーマンス」
⑥リーグ戦全勝優勝します！

質問項目

①学年 ②ポジション ③得意なプレー ④好きなサッカー選手 ⑤各担当コーチの質問 ⑥選手から一言！



LY 水野谷 くるみ Mizunoya Kurumi

①高校1年生
②フォワード
③ドリブル
④ネイマール
⑤私が選んだW杯MVP
「エムバペ」
⑥高校での勉強などとの両立が大変ですが、チームに貢献できるように頑張りたいです。



U-14 古木 優汰 Furuki Yuta

①中学2年生
②ディフェンス
③言われた事を忠実に実行する
④土屋征夫
⑤W杯で印象に残った事は？
「昌子の最後の涙」
⑥U14選手権優勝します！

つくばFC トップチーム情報

ジョイフル本田つくばFC

関東サッカーリーグ1部

●4-0 **WIN** vsヴェルフェたかはら那須
△2-2 **DRAW** vs東京23FC
●2-0 **WIN** vsさいたまSC
○2-8 **LOSE** vsVONDS市原FC
○0-3 **LOSE** vs栃木ウーヴァFC
●3-1 **WIN** vsTOKYO UNITED FC

●1-0 **WIN** vs横浜猛蹴
○0-1 **LOSE** vsプリオベッカ浦安
○1-3 **LOSE** vs流通経済大学FC
○2-3 **LOSE** vsヴェルフェたかはら那須
●3-1 **WIN** vs東京23FC
7/28(土) AWAY vsさいたまSC

8/4(土) HOME vsVONDS市原FC
8/26(日) HOME vs栃木ウーヴァFC
9/1(土) HOME vsTOKYO UNITED FC
9/8(土) HOME vs横浜猛蹴
9/17(月) AWAY vsプリオベッカ浦安
9/23(日) AWAY vs流通経済大学FC

東京23FCに逆転勝ちで連敗ストップ！上位進出へ向け貴重な勝ち点3をゲット！

つくばFCレディース

プレナスチャレンジリーグ

○0-4 **LOSE** vs常盤木学園高校
●3-1 **WIN** vsFC十文字VENTUS
○0-3 **LOSE** vsノルティア北海道
○0-1 **LOSE** vs新潟医療福祉大学
△1-1 **DRAW** vs大和シルフィード
○1-2 **LOSE** vsFC十文字VENTUS

△0-0 **DRAW** vsノルティア北海道
○1-3 **LOSE** vs新潟医療福祉大学
○0-1 **LOSE** vs大和シルフィード
○2-3 **LOSE** vs常盤木学園高校
○1-2 **LOSE** vsノルティア北海道
●3-0 **WIN** vsFC十文字VENTUS

●1-0 **WIN** vs新潟医療福祉大学
○1-2 **LOSE** vs大和シルフィード
○1-4 **LOSE** vs常盤木学園高校

3勝10敗2分のリーグ6位でリーグ終了。残留をかけて順位決定プレーオフへ。

つくばFCの育成出身選手が活躍しています！

No.1 トップチーム在籍3選手が得点を記録！

7月21日(土)に行われたジョイフル本田つくばFC vs 東京23FCでアカデミー出身の宮本選手・冷岡選手・長谷川選手がそれぞれゴールを記録し、チームを3-1の逆転勝利に導きました！



ジュニアユース4期生
#11 宮本 英明



ジュニアユース5期生
#7 冷岡 幸輝



ジュニアユース&ユース10期生
#18 長谷川 慎梧

No.2 湯澤聖人選手が今シーズン2得点目！

J2 ヴァンフォーレ甲府所属の#2 湯澤聖人選手が7月21日(土)のロアッソ熊本戦で今シーズン2得点目となる先制点を決めました！チームも3-2で勝利しています。



ジュニアユース5期生
#2 湯澤 聖人

No.3 飯塚翼選手所属の明秀日立がインターハイ出場

ジュニアユース12期生の飯塚翼選手所属の明秀日立高校がインターハイに出場します！茨城県予選の決勝でもスタメン出場した。飯塚選手の全国大会での活躍に期待です！(写真左はジュニアユース2期生の兄・飯塚裕樹さん。)



ジュニアユース12期生
#5 飯塚 翼 (右側)

スポーツ振興くじ助成事業



ASSIST

つくばFC会報誌—アシスト—

7
JULY 2018
vol.30

良太な カーギーコーナー

7かいめ：親と子の関わり方

こんにちは！暑さに負けそうで負けていないナカジコーチです。今回は、保護者と子どもたちの関わり方についてお話したいと思います。みなさんは、サッカーをしている自分の子どもたちをどのように見守っていますか？あるいは、練習や試合の時にどのように観戦していますか？

私が練習や試合の場でコーチをしていると、コーチ以上にプレーしている子どもに対して声掛けをしたり、試合の合間に自分の子どもを呼び出して指示をしている保護者を目にするがあります。みなさんは、その行いが本当に選手たちのためになっているのか、と考えてみたことはあるでしょうか？私は、疑問に思うことが多々あります。

サッカーは自分で考え、判断し、行動に起こす、これが基本かと思っています。しかし、サッカーに限らず、子どもが自ら考えている、もしくは考えようとしている時に、大人が必要以上の要求や指示をしてしまうと、どんな影響が考えられるのでしょうか？

私のスクールでウォーミングアップを兼ねてこんなゲームをしたことがあります。私が、一番遠くにあるゴールを指さし、「あれはなんだろう？」と質問をします。子どもは当然、「あれはゴールだよ」と答えます。そこで私は、「じゃあ、ゴールを回って最初に、ここに帰ってきた人の勝ちね」と言って、「ヨーイドン！」と元気に合図すると、子どもたちは当然のように、さっきまで私が指さしていたゴールへ走り出します。みんなが帰ってきたところで、「どうして、あのゴールを回ってきたの？」こう言うのと、ほとんどの子が目をキュートンとさせ、「だってコーチがあのゴールを回ってきてって言ったじゃん」と興奮気味に私に言います。しかし、皆さんはもうお気づきかと思いますが、子どもたちは私の尻に

かかっています。なぜなら、私は一言も「コーチが指さしたゴールを回ってきて」とは言っていないのです。つまり、コーチが指さしたゴールでなくとも、もっと近くにあるゴールを回って戻ってきてても正解なのです。もちろん遠くにあるゴールを回ってきてても正解なのですが、ここでは、どうしたら一番早く帰ってこれるか？を考えなければならないのです。

あくまでも、私個人の推測ですが、普段から大人に指示をされて行動している子ほど、一番遠くのゴールを回る以外の発想を持っていないのではないかと思います。保護者の方や我々大人たちは、子どもにも正解の指示をあげるだけでなく、子どもたちが自分で考え、判断する力を伸ばすためのアドバイスをもっと増やさなければなりません。そうすれば、こんな単純なゲームでもより楽しくなる方法や、人とは違ったアイデアを持つ子が出てくるのではないかと思います。そうした日頃からの自分で考える力が、必ずサッカーのプレーで生きてくると私は感じております。

また、もう一つ、保護者の方に考えてほしいことは、「スポーツをする子にとっての幸せ」とはなにか、です。サッカーの試合で自分の子どもがミスをしたら、どのように接しますか？感情的になり「なんでそんなミスするの？」など叱責してしまい、逆に子どもたちが次のプレーに切り替えられない状況にしていまいませんか？

スポーツではミスが絶対起こります。特に、サッカーは、足でボールを扱う競技なのでミスが多発します。必要以上に自分の子どもに対してミスしたことを問い詰める必要があるのでしょうか？本当にそれはその子のためになるのでしょうか？スポーツが心から楽しいものと考えることができるのでしょうか？

サッカーの練習や試合の際、ミスをした選手



に対して改善のための声掛けをするのはコーチの役割です。時には、チームメイトから厳しいことを言われることもあるかもしれませんが、そんな時に誰が、その子を応援し励ますことができるのでしょうか？それは時にはコーチやチームメイトであるかもしれませんが、私はこの役目は保護者の方であってほしいと思っています。

余談ですが、私の母親はサッカーについて全く知識がなく、私のプレーや試合結果に口出しをしたことが一度もありません。それでも、ミスが起こった際には、それは自分のプレーがいけなかったからなんだと感じ、自分のプレーを分析し、反省して、「次はこんなプレーをしよう」と考えるきっかけになっていました。

最後になりましたが、大人が指示するのはなく、まず子ども自身に考えさせるのが、サッカーをする子どもへのコーチングの基本です。子どもへの接し方で大切なのは、「か・き・く・け・こ」。大人は子どもから、「考える」「企画する」「工夫する」「計画する」「行動する」機会を奪ってはいけません。失敗は、「か・き・く・け・こ」を学ぶ、絶好のチャンスなのです。トラブルが起きたときこそ、子どもが自分自身で考えることを親が上手に促してあげましょう。

Sc つくばFCスクール レイソル野田U-10サッカーフェスティバル

7月16日にTフィールドで行われたレイソル野田U-10サッカーフェスティバルに参加しました！つくばFCは4年生6名、3年生6名のチームで試合に臨みました。最初の試合は、初めて一緒にプレーする選手同士でなかなか噛み合わず、八原SSSに0-4で敗戦。しかし、2戦目は強豪チームのレイソル野田Bに互角の試合を繰り上げ、2-2の引き分け！3戦目は暑さによる疲労が影響し、FC.Forte K-2に負けてしまいましたが、最終戦ではつくばFCガールズとのつくばダービーに勝利してフェスティバルを終えました。

この日は、できないことが多かったかもしれませんが、子どもたちのトライする姿勢は伝わってきました。数年後、この練習試合が分岐点だったと思えるような働きかけができるように、これからもコーチ一同頑張ります！



sh 社会人チーム

Gリーグ後半戦も白星スタート！！

6/23 筑波学園都市リーグ4部第5節

GOAL 前田 ○1-0 vs NTT-AS



6月23日に筑波学園都市リーグ(通称Gリーグ)4部第5節が行われました。第5節からリーグ後半戦となります。前回の試合では大勝している相手でしたが、この日は1-0で辛勝。3バックに初挑戦したことも影響してか幾度もピンチがありましたが、GKを中心に安定した守備でリーグ無失点を継続できました！これでGリーグは夏場の中断期間に入り、次回の試合は9月以降となります。ここまで5戦全勝、しかも失点0という勢いを秋も継続させ、目指すは1年で3部リーグへの復帰です！！

Y コくばFCジュニアユース

U-15 TEAM IFA リーグ後期初戦も白星！全勝キープ！

IFA リーグ前半戦9戦9勝と開幕前の福本監督の宣言通り圧倒的な強さで前半戦折り返しました。リーグ再開までの1ヶ月弱の間に様々なチームと練習試合を行いました。その中でも佐野日大や水戸ホーリーホックユースなど、高いレベルの高校生と試合が出来たことはチームのレベルアップのためにもなり、進路を考え始める選手達にも参考になったかもしれません。サッカー的なことと言えこの1ヶ月は守備をメインに練習に取り組み試合でも守備への理解が進ん



U-14 TEAM

リーグ戦後期 連勝スタート！

7月に入りIFAリーグの後期がスタートしました。前期の結果が反映され、後期は4部の3位リーグで戦うことが決まりました。リーグ戦再開後の2試合では攻撃においては複数得点、守備においては無失点と良いスタートが切れていると思います。ゲーム内容に関しては主導権を握る展開のなか、どうやって突破していくかについて選手たちは考えながらプレーしていると思います。

トレーニングの中でもゴール前の攻防を通して意識してきている部分なので、今後も質を高められるように取り組んでいきたいと思います。また、これからは夏の暑さに負けないように、プレーだけでなく、強い身体作りにも積極的に取り組んでいきたいです。これからも応援よろしくをお願いします！

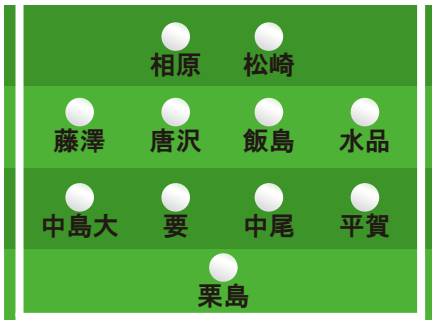
U-13 TEAM

W杯開催中ということもあり、選手達の話はW杯でもちきりでした。そんな中、夏本番を向かえ、遂にU13リーグが開幕しました。初戦だからなのか新しいユニフォームで初めての試合からなのか、選手達は緊張した面持ちでした。試合内容は第1節7-0、第2節8-1と圧倒でき、日々の練習でのボールを大切にしながらグループで前進するという取り組みの成果が見れたと思います。

また、中学1年生にはコートが広がって初めて向かえる夏です。小学生の頃に比べ運動量が増えたことと今年の酷暑により熱中症になりやすい時期です。熱中症の予防には水分を取ることも大切ですが、日頃の睡眠や食事などの生活習慣も影響してきます。この日本の環境の中でもサッカーを続けていくためには、普段の生活にも目を向ける必要があります。日頃から意識して暑い夏を乗り切りましょう！

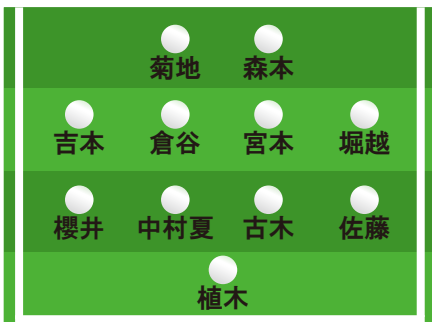
だことで、イメージに近い守備ができるようになってきたと思います。ただ、小さなミスがまだあるので、そこを修正し攻撃時のフィニッシュまでのイメージを共有できるようにしていきたいです。リーグ再開後の初戦となった水海道

7月16日 IFAリーグ2部 第10節
○8-0 vs 水海道西中学校
GOAL 水品×2、中本×2、中島凜×2、松崎、唐沢

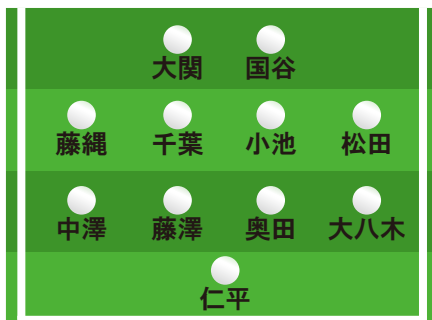


7月14日 IFAリーグ4部
○3-0 vs 国府中学校
GOAL 菊地×2、櫻井

7月14日 IFAリーグ4部
○10-0 vs 秀峰筑波義務教育学校
GOAL 倉谷×2、菊地×2、小野寺×2、吉本、古木、花本、OG



6月22日 U13リーグ2部 第1節
○3-0 vs 阿見ファントウ
GOAL 小池×2、清水×2、国谷、中澤、大関



トレーニングマッチ レポート

6月30日 Gリーグ
△2-2 vs 三郷

西中戦では8-0と無失点・大量得点と最高のスタートをきりました。このまま全勝優勝目指し残りのリーグ戦も戦っていきます！応援をお願いします！

トレーニングマッチ レポート

6月30日 Training Match
●0-5 vs 水戸ホーリーホックユース

7月1日 Training Match
○7-5 vs コラソン千葉

7月7日 Training Match
○5-1 vs 真岡東中学校

7月7日 Training Match
△2-2 vs フォーウィズ

7月17日 Training Match
●0-7 vs 佐野日大高校

トレーニングマッチ レポート

6月23日 Gリーグ
○1-0 vs 草加Jr
GOAL 菊地

6月24日 Training Match
○1-0 vs ジュネス
GOAL 原口

7月1日 Training Match
●0-1 vs 境トリニタスウエストサイド

7月8日 Training Match
○3-1 vs DO SC
GOAL 中島×2、櫻井

7月15日 Training Match
△2-2 vs トリプレッタ
GOAL 吉本、倉谷

7月7日 U13リーグ2部 第2節
○8-1 vs 東海中学校
GOAL 松田×3、加藤、大八木、坂本偉、高橋、OG



7月1日 Gリーグ
△1-1 vs GA FC
7月15日 Gリーグ
○7-3 vs 境トリニタスウエストサイド

Y コくばFCユース

リーグ戦連敗で3部昇格ならず

IFA リーグ4部の第4節から第6節が行われました。

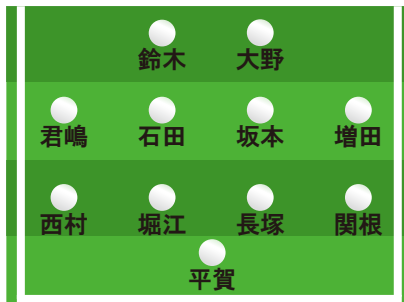
開幕戦以降、なかなか2勝目が挙げられなかったユースチームでしたが、第4節では昇格争いをする相手に競り勝ち、貴重な勝利をつかみ取りました。

続く第5節は、これまで全勝の藤代紫水高校との対戦でした。前半のピンチを何とかしのぎ切ると、風上になった後半、先制することに成功します。その後も決定的チャンスを作り出すなど相手を圧倒していましたが、残り3分となった時間から逆転を許してしまいました。

後が無くなった第6節では酷暑の中、チャンスをものにできずに前半を0-0で折り返します。前線を5人入れ替えてきた相手に対し、次第に押し込まれ、先制点を許してしまいました。その直後にも不注意から2失点目を喫し、そのまま0-2で試合終了。今シーズンの昇格の可能性が無くなりました。

試合終了間際に同点にされたり、逆転された試合をものにできていれば、と悔いの残るシー

6月24日 IFA4部リーグ 第4節
○2-1 vs 土浦第二高校
GOAL 鈴木、大野



ズンとなってしまいました。2年生主体のチームなので、この悔しさをバネに、来年こそ3部昇格を果たせるよう練習をしていきたいと思っています！

7月1日 IFA4部リーグ 第5節
●1-2 vs 藤代紫水高校
GOAL 君嶋

7月15日 IFA4部リーグ 第6節
●0-2 vs 竜ヶ崎一高校



写真：土浦第二高校戦

7月7日 JユースカップGL 第2節
●2-3 vs アーセナル市川
GOAL 山本×2

LY コくばFCレディースユース

茨城県U14リーグ初戦勝利

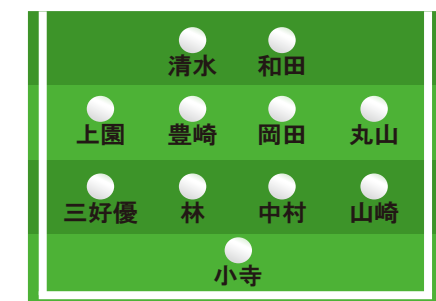
U14県リーグが開幕しました。今年は昨年から3チーム増え7チームでのリーグ戦になります。その中で関東リーグ昇格を目指し戦っていきます。

開幕戦の相手はベラローツ日立でした。ほとんどの中学1年生がレディースユースに入って初めての公式戦となりました。怪我やGKキャンプにより、ピッチに立てたのは11名ちょうどというギリギリの戦いで



した。前半は、プレーが噛み合わずなかなかゴールに迫ることができませんでした。後半は背後へのスループスから2ゴールを挙げ、勝利することができました。次節も勝利できるよう夏休みでさらにレベルアップしていきたいと思っています。

6月30日 茨城県U14リーグ 第1節
○2-0 vs ベラローツ日立
GOAL 清水、和田



茨城県リーグ1部

県リーグ1部は、第2節を迎えました。対戦相手は昨年度優勝チームの流通経済大学でした。とても暑い中、ボールを保持される苦しい展開でした。得点シーンではボール状態に合わせて関わり続け、ペナルティーエリアに侵入することができました。

7月15日 茨城県リーグ1部 第2節
●1-7 vs 流通経済大学
GOAL 日比野

トレーニングマッチ レポート

6月17日 Training Match(30分×1)
△0-0 vs 八千代松陰高
●0-3 vs VONDS市原
△1-1 vs 八千代松陰高
○2-1 vs VONDS市原
GOAL 清水、淀川、日比野

G コくばFCガールズ

Yリーグ第3節が行われました！

茨城県少女サッカーリーグ(Yリーグ)の第3節が行われ、3試合を戦いました。

ボールを大事にすること、味方と連動することがこの日のテーマでした。最初はどちらも上手いきませんでした。徐々に自陣から丁寧にボールをつないでゴール前まで運ぶシーンや、連携で相手を崩すシーンなどが見られるようになりました！

良かった部分と足りなかった部分を整理して練習に臨み、全員がレベルアップして次の試合に備えましょう！



7/14 Yリーグ第3節

第1試合 ○1-0 vs 東小沢FCバンビーナ
第2試合 △1-1 vs 桜川ガールズFC
第3試合 ○2-0 vs プリティ310リーベ

レイソル野田 U-10サッカーフェスティバル



男子4年生以下の大会に、ガールズU-11(4・5年生)チームが参加しました！試合に初めて出場する選手が半数近くいる中で、普段から公式戦にきている5年生が中心となってチームを引っ張っていました。そのおかげで、4年生がのびのびプレーできたのだと思います。残念ながら得点を挙げることはできませんでしたが、たくさんの失敗からいろんなことを学ぶことができ、何よりサッカーの試合の楽しさを実感できたと思います！また次の参加待っています！